

社会民主党：福島みずほ

設問	回答	理由
1. 国籍や在留資格にかかわらず、日本にいるすべての人の人権を尊重すべきだ	5	人権は万人が生まれながらにして有しています。国籍や在留資格を理由として、日本人との扱いに差があってはなりません。
2. 日本は難民を受け入れるべきだ	5	日本の昨年の難民認定率は3.8%に過ぎず、欧米諸国の認定率を大きく下回ります。日本は先進国にもかかわらず、国際社会の責任を果たしておりません。また、紛争や内戦、迫害が世界的に相次いでいる一方で、欧州などでは難民の受け入れが後退しています。日本は国際社会の一員として、責任を果たすためにも、難民の積極的な受け入れをするべきだと考えます。
3. 難民認定に関する独立した組織や法律が必要だ	5	迫害などで母国を追われた難民申請者にとって難民認定は命を左右するものです。しかしながら、難民認定を担当するのは、管理の側面が強い入管庁です。難民に必要なのは保護です。しかしながら、管理機能を併せもつ入管庁では、適切な難民審査ができておりません。難民認定に関する独立した機関が必要だと考えます。
4. 収容の期間に上限を設けるべきだ	5	在留資格を有しない非正規滞在者を長期収容することは、身体を自由を不当に拘束することであり、また収容者の肉体的・精神的な健康を害するものです。長期収容を防ぐためにも、収容期間の上限を設けるべきです。
5. 収容の要否は司法が判断すべきだ	5	収容の要否を入管庁の内部的手続きのみで完結することは、恣意的な判断を抑制できないため、司法による審査が必要だと考えます。
6. 性的指向・性自認に基づく差別禁止を法制化すべきだ	5	昨年成立した「LGBT理解増進法」は、性的少数者側が多数派へ配慮する「留意」事項が規定されており、当事者目線の法律ではありません。当事者への差別的扱いを禁止する法制化が急務です。
7. 日本でも同性婚を認めるべきだ	5	同性婚を法制化し、婚姻の事由を等しく保障するべきです。
8. 最高裁判所で違憲と判断された性別変更の手術要件は撤廃すべきだ	5	「生殖不能要件」は当事者の身体を著しく侵害するものであり、違憲・無効とする昨年の最高裁判決は当然です。その上で、国会で速やかに法改正をするべきです。また、昨年の最高裁判決で差し戻しとなった「外観要件」についても身体への著しい侵害であり、同様に撤廃する法改正が必要だと考えます。
9. 国内人権機関の設置が急務だ	5	人権機関は簡易的にかつ迅速に人権救済に向けて動くことができます。また、行政や立法に対しても意見ができます。速やかに設置するべきです。
10. 死刑制度は廃止する方向で検討を進めるべきだ	5	死刑判決には誤判のおそれがあり、えん罪で死刑執行となれば取り返しがつかない最大の人権侵害です。死刑制度を廃止するべきで、廃止されるまで死刑執行を停止するべきです。

11. 企業に対して人権の尊重を求める法整備を行うべきだ	5	長時間労働や残業代未払い、児童労働、セクハラやパワハラなど労働者に対する人権侵害や、企業周辺の環境汚染による地域住民の人権侵害などを防ぐためにも、法整備は必要だと考えます。
12. 気候変動対策は人権にも影響を及ぼす重要課題なので、国際的な努力に貢献すべく日本は積極的に取り組むべきだ	5	気候変動による海面上昇などで居住地が失われる事態が世界で起きています。日本でも、多発する豪雨災害や台風による被害により、住居のみならず生命までも奪われています。気候変動対策を積極的に取り組むべきです。
13. 市民やNGOと協働して、国内外の人権課題に取り組みたい	5	当事者目線に立った人権政策を実現するには、人権侵害問題などへ取り組んでいる市民やNGOら現場の声が必須です。社民党は党則でも諸団体とネットワークを結び、多彩な活動を行なうこととしています。
14. 特に取り組みたい人権課題は何ですか？		ジェンダー平等、子どもや女性の貧困などの経済的自由権に関する課題、米軍基地問題などによる沖縄への差別的取り扱いなどです。